

## 平成31年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年7月3日

上場会社名 株式会社 ニューテック 上場取引所 東  
 コード番号 6734 URL <http://www.newtech.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳瀬 博文  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長兼管理部長 (氏名) 宮崎 有美子 TEL 03-5777-0888  
 四半期報告書提出予定日 平成30年7月13日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成31年2月期第1四半期の連結業績（平成30年3月1日～平成30年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年2月期第1四半期	628	34.1	18	—	19	—	12	—
30年2月期第1四半期	468	—	△0	—	0	—	△1	—

(注) 包括利益 31年2月期第1四半期 12百万円(—%) 30年2月期第1四半期 △1百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年2月期第1四半期	6.60	—
30年2月期第1四半期	△0.61	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年2月期第1四半期	2,543	1,287	50.6	671.69
30年2月期	2,698	1,312	48.7	684.94

(参考) 自己資本 31年2月期第1四半期 1,287百万円 30年2月期 1,312百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年2月期	—	0.00	—	20.00	20.00
31年2月期	—	—	—	—	—
31年2月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成31年2月期の連結業績予想（平成30年3月1日～平成31年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,391	17.7	76	4.6	72	0.0	51	10.1	26.61
通期	3,000	10.1	216	0.6	211	0.0	143	4.1	74.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 — (社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年2月期1Q	2,081,000株	30年2月期	2,081,000株
② 期末自己株式数	31年2月期1Q	164,195株	30年2月期	164,195株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年2月期1Q	1,916,805株	30年2月期1Q	1,916,805株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、添付資料の「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、やや円安で推移しており市況は大きな変動もなく安定しております。しかしながら、世界の政治は混迷を極めており、先行きは全く不透明であります。こうした状況の中、国内IT関連投資に関しては、特にAI技術を取り入れた設備投資が新たな需要として脚光を浴びており今後大きな期待を持たれております。

このような環境の下、当社では主力製品のCloudyシリーズの大容量に特化して拡販を図り、大学及び研究機関向けで成果を上げるとともに、OEM事業では昨年新製品として開発したミラーカード製品のKITEシリーズが納品先の評価も終わり、標準採用となり事業拡大と新規のOEM先の開拓に努めております。一方、主力製品の機能強化、ストレージ製品の高付加価値化に寄与するソリューション販売（サーバー、ストレージ及びソフトウェアを組み合わせ、システムとして納入する販売形態）、の販売強化及びサポート・サービスの充実に継続して取り組んでまいりました。

このような状況の下、当第1四半期連結累計期間の売上高は628,205千円（前年同期比34.1%増）となりました。製品売上に関しては、OEM向けの製品（ミラーカード、小型NAS）の出荷は新製品の切り替え時期で苦戦した前年の実績からは、順調に拡大し、141,195千円（前年同期比19.0%増）と回復傾向にあります。また、主力製品のRAID及びNASの一般営業（大学及び研究機関、商社）の販売は、Cloudyシリーズの製品群及びプロミス・テクノロジー製のRAID（Vess）が良好で274,088千円（前年同期比20.1%増）と順調に推移しました。その結果、ストレージ本体及び周辺機器を含む製品売上高は434,531千円（前年同期比19.8%増）となりました。

また、商品売上は、他社商品の付随的売上は、大口案件（74百万円）の獲得があり、113,970千円（前年同期比233.9%増）となり、サービス売上は、株式会社ITストレージサービスの扱った当社以外の製品の保守契約も加わり、79,703千円（前年同期比11.4%増）となりました。

以上の結果、損益面では、営業利益18,212千円（前年同期は営業損失8千円）経常利益19,238千円（前年同期437千円）、親会社株主に帰属する四半期純利益12,654千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失1,170千円）となりました。

品目別の売上高は、次のとおりであります。

品目別	前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間		前連結会計年度	
	自平成29年3月1日 至平成29年5月31日		自平成30年3月1日 至平成30年5月31日		自平成29年3月1日 至平成30年2月28日	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前年同期比
	千円	%	千円	%	千円	%
ストレージ本体	346,884	—	415,283	19.7	2,021,995	—
周辺機器	15,853	—	19,247	21.4	120,738	—
製品小計	362,738	—	434,531	19.8	2,142,734	—
商品	34,134	—	113,970	233.9	280,363	—
サービス	71,542	—	79,703	11.4	300,509	—
合計	468,415	—	628,205	34.1	2,723,607	—

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して155,349千円減少し、2,543,080千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比較して155,869千円減少し、2,415,067千円となりました。これは主に現預金16,886千円、売上債権215,947千円が減少し、たな卸資産66,509千円、その他16,417千円が増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して520千円増加し、128,012千円となりました。これは主に建物384千円が減少し、工具器具備品180千円、投資その他の資産750千円が増加したこと等によるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末と比較して149,445千円減少し、1,037,994千円となりました。これは主に仕入債務83,400千円、未払費用44,827千円、未払法人税等58,996千円が減少し、前受収益45,692千円が増加したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して19,497千円増加し、217,586千円となりました。これは主に長期借入金19,364千円が増加したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して25,400千円減少し、1,287,498千円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益12,654千円の計上に対し、配当金の支払い38,336千円があったことによる利益剰余金25,681千円の減少等によるものであります。自己資本比率は50.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年2月期の第2四半期連結累計期間及び連結通期業績予想につきましては、平成30年4月16日付の「平成30年2月期決算短信」の連結業績予想において公表いたしました業績予想に変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,568,252	1,551,366
受取手形及び売掛金	787,205	571,257
商品及び製品	85,652	87,614
仕掛品	30,420	49,187
原材料	80,531	126,312
前払費用	11,216	11,412
繰延税金資産	6,607	448
その他	1,191	17,609
貸倒引当金	△141	△141
流動資産合計	2,570,936	2,415,067
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	18,480	18,096
工具、器具及び備品(純額)	31,433	31,613
有形固定資産合計	49,914	49,710
無形固定資産		
その他	1,057	1,031
無形固定資産合計	1,057	1,031
投資その他の資産		
投資有価証券	51,435	51,840
差入保証金	23,767	23,767
長期前払費用	1,318	1,663
投資その他の資産合計	76,520	77,270
固定資産合計	127,492	128,012
資産合計	2,698,429	2,543,080
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	231,617	148,217
1年内返済予定の長期借入金	238,172	238,881
未払金	30,773	24,407
未払法人税等	62,089	3,092
製品保証引当金	20,747	22,202
未払費用	72,761	27,934
前受収益	505,012	550,704
預り金	5,280	11,243
その他	20,985	11,310
流動負債合計	1,187,440	1,037,994
固定負債		
長期借入金	190,676	210,040
資産除去債務	6,345	6,365
繰延税金負債	1,067	1,180
固定負債合計	198,089	217,586
負債合計	1,385,529	1,255,581

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年5月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	496,310	496,310
資本剰余金	510,925	510,925
利益剰余金	382,005	356,323
自己株式	△78,265	△78,265
株主資本合計	1,310,974	1,285,293
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,924	2,205
その他の包括利益累計額合計	1,924	2,205
純資産合計	1,312,899	1,287,498
負債純資産合計	2,698,429	2,543,080

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年5月31日)
売上高	468,415	628,205
売上原価	325,670	454,774
売上総利益	142,744	173,431
販売費及び一般管理費	142,753	155,219
営業利益又は営業損失(△)	△8	18,212
営業外収益		
受取配当金	1,152	1,168
為替差益	1,767	794
その他	254	522
営業外収益合計	3,173	2,485
営業外費用		
支払利息	1,741	825
売上債権売却損	987	633
営業外費用合計	2,728	1,458
経常利益	437	19,238
特別損失		
役員退職慰労金	4,000	—
特別損失合計	4,000	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△3,562	19,238
法人税、住民税及び事業税	415	436
法人税等調整額	△2,807	6,148
法人税等合計	△2,392	6,584
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,170	12,654
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,170	12,654



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年5月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,170	12,654
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	130	280
その他の包括利益合計	130	280
四半期包括利益	△1,040	12,935
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,040	12,935

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成29年3月1日至平成29年5月31日)

当社グループは、ストレージ(外部記憶装置)本体及び周辺機器の開発、製造、販売及び保守サービスを行う単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成30年3月1日至平成30年5月31日)

当社グループは、ストレージ(外部記憶装置)本体及び周辺機器の開発、製造、販売及び保守サービスを行う単一セグメントであるため、記載を省略しております。